

# 重慶市概要

2025年6月現在

## 1. 概況

(1)面積:8.4万km<sup>2</sup>(北海道とほぼ同じ)

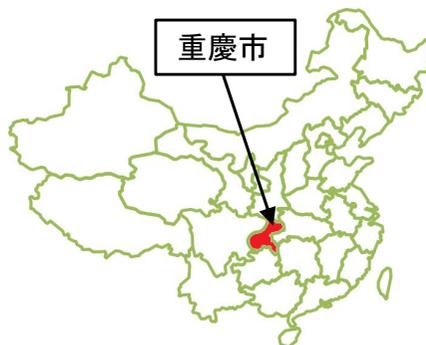
(2)人口:3,213万人(2024年末。市人口としては世界第一位)

(3)地理・歴史

●重慶市は長江上流の四川盆地東部に位置。長江と嘉陵江が合流する都市で、平地が少なく山がちなことから「山城」との別称も。最近では独特の地形に高層建築が林立する様子や夜景で、中国で最も人気の観光地の一つに。

●1937年には国民政府が首都を南京から重慶に移転(～1949年)。1954年に四川省管轄下に編入され、1997年、北京、上海、天津に次ぐ全国4番目の中央直轄市となる。

●中国西南地域の主要都市の一つで、11か国の総領事館が設置。日本総領事館は戦後初めて設置された外国領事機構(1998年)。



重慶の摩天楼の夜景



モノレール2号線(我が国ODA案件)

## 2. 政治情勢

(1)書記:袁家軍(中央政治局委員)

- ・1962年生、吉林省出身。
- ・中国航天科技集団副総経理、浙江省長、同省書記等を経て、2022年12月より現職。
- ※過去の市書記には、汪洋、薄熙来、孫政才等が歴任。



(2)市長:胡衡華

- ・1963年生、湖南省出身。湖南省長沙市長、同市書記、陝西省副書記を経て、2021年1月より現職。2019年4月に訪日。



## 3. 経済と産業

(1)経済データ(2024年):

- GDP:3兆2,193億元(前年比5.7%。約64兆円(20円/元))
- 第一次産業総生産額:2,135億元(構成比6.6%)、第二次産業総生産額:1兆1,690億元(同36.3%)、第三次産業総生産額:1兆8,366億元(同57.1%)
- 貿易総額は7,154億元(前年比4.0%増)。

(2)主な産業

- 自動車・オートバイと電子情報(パソコン、スマホ)が二大産業。近年は新エネ車関連が発展。

(3)主要動向

- 2000年 「西部大開発」を国家戦略として推進開始
- 2009年 三峡ダム堰き止め
- 2011年 重慶市とドイツを結ぶ中欧班列(重慶)が運行開始
- 2017年 「西部陸海新通道」が運行開始
- 2020年 中央政府は、第4の経済圏として重慶市29区と四川省15市から成る「成渝地区双城経済圏」を設置
- 2024年 4月に習近平総書記が重慶訪問。「新時代の西部大開発」を主唱

(4)最近のトピック

- 国際物流のハブ。華東地域と繋ぐ「長江ルート」、欧州と繋ぐ貨物鉄道「中欧班列」、昆明・ラオス経由で東南アジアと繋ぐ鉄道、広西チワン族自治区欽州港を経由して東南アジアと繋ぐ「西部陸海新通道」が主要ルート。

## 4. 日本と重慶市の関係

(1)在留邦人数:約201名(2024年10月現在)

(2)日系企業数:242社(2024年10月現在)

主な進出企業:いすゞ、ヤマハ、ホンダ、デンソー、パナソニック、HOYA、三井住友銀行、セブンイレブン、ローソン、ニトリ、ニコアンド、ゼンショー、スシロー、TSUTAYA等。

(3)友好都市:

重慶市と広島市、水戸市／江津区と都城市、巴南区と三条市

(4)直航便:成田(週5便、中国国際航空)

大阪(デイリー、厦門航空、海南航空)